

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	こども発達支援センターホープ			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～	2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 2 家庭	(回答者数)	2 8 枚
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～	2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 名	(回答者数)	7 名
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用のお子様方に、楽しく通っていただいている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ お子様方や保護者様が安心して通所できるよう、安全な環境設定に努めています。 ・ 提供する活動や課題はお子様の発達段階や興味(好きなこと、得意なこと等)に合わせて内容や難易度を工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も安心して楽しく通所していただけるよう、安心、安全な環境設定に努めてまいります。 ・ 活動や療育内容についても、保護者様と連携しながらお子様の成長発達に応じた内容を提供します。 ・ お子様や保護者様の困り感や悩み等が少しでも軽減できるよう、スタッフのスキルアップに努め、寄り添う支援を大切にします。
2	清潔面、活動スペースの確保において、ご利用者様に満足いただいている。(広い運動場もある)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃や消毒等は日々心がけております。 ・ 活動スペースは、お子様の人数や発達特性、体調や情緒面の状態等を踏まえてその都度調整しながら使用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、清潔で心地よく過ごしていただけるよう、環境面の整備に努めてまいります。 何かお気づきの点等ありましたら、遠慮なくお申し付けください。
3	お子様の発達段階や特性に応じた専門的な支援の提供について、ご利用者様に満足いただいている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査結果や保護者様からの情報、ホープでの様子観察等から、お子様の得意な力、苦手な力を適切に整理した後、そのお子様に合わせた必要な支援や関わり等を提供できるよう努めております。 ・ また、ホープの中だけでなく、ご家庭や学校等での様子も適宜確認し、それぞれの場での困り感の解消と統一した関わりができるよう、保護者様や関係機関との連携も大切にしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、お子様の発達段階や特性を正しく把握し、適切な支援や関わりを提供していくためのアセスメント(検査等)の実施、その結果を踏まえお子様の強みを活かした関りや環境調整等支援の検討を行っています。 ・ また、より良い支援を提供するために、専門職の視点も加えながらケース検討や研修を行う等スキルアップに努めます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特に親子通園の方において保護者様とのフィードバックの時間が十分に取れていない。	グループ療育ではスタッフ1名で複数名の保護者様と活動後にフィードバックをしている為、時間の兼ね合いもありお一人ずつゆっくりお話をすることができていない状況。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育の活動内容と保護者様とのフィードバックの時間を見直し、保護者様のニーズも確認しながら調整します。 ・ 個別での面談をご希望の保護者様へ対応できるよう体制整備に努めます。
2	様々なマニュアル関係や行事の開催、避難訓練の実施について等、保護者様への周知、発信が不十分であった。	<ul style="list-style-type: none"> ・ マニュアル関係については、年度開始後最初の面談にて説明をしたり、待合室に置いておく等の対応をしているが、それだけでは周知が不十分である。 ・ 行事や避難訓練等も、メールやホームページでの発信を行っているが、周知が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マニュアル関係は引き続き同様の対応をしつつ、発信の回数を増やしていきます。(例：避難訓練の報告の際に併せて発信する等) ・ 行事等の発信についても同様に、メールやホームページ、掲示板に加え、待合室の机に一定期間置いておく等、より目につきやすい方法を実施していきます。

3	地域住民の方との交流ができる行事等を開催できていない。	開催するにあたっては、法人内の他事業所との兼ね合いもある為、法人全体での協議が必要となる為開催できていない状況である。	法人全体では、外部を招待しての行事の開催について要望もあがっているため、法人として協議を重ねてまいります。 開催が決まりました際は、ホープのご利用者様にもお知らせいたします。 行事等の開催が難しいため、地域の方々等の見学は随時受け付けます。（児童民生委員など）
---	-----------------------------	---	--